

ONOSOKKI

計測処理用ソフトウェア

販売終了機種
(参考用)

[レポライザ]
Repolyzer[®] 2

XN-8000シリーズ



更に深化して
Ver.2

レポート作成に、計測処理を「パッケージ」

計測結果をレポートにまとめるのではなく…

レポートを作りながら容易に計測処理。



株式会社 小野測器

<http://www.onosokki.co.jp/>

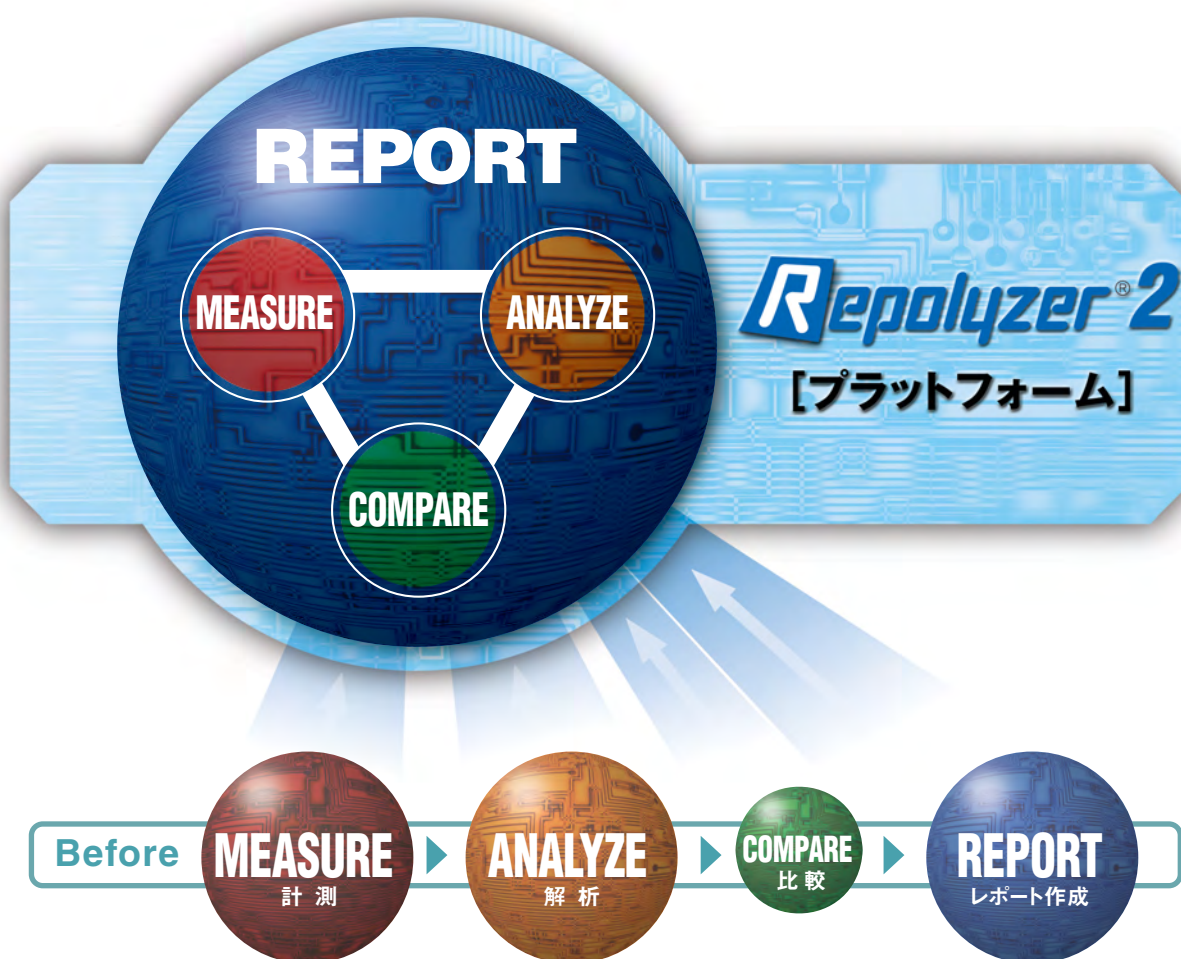
Repolyzer[®] 2 は計測処理の核になる。

これまで音響・振動など計測結果は、計測、解析、比較といった複数のプロセスを経たうえで、レポートとしてまとめるのが一般的な手順でした。

しかし、その作業には手間と時間がかかるうえ、担当者のスキルも求められてきたのです。

「Repolyzer[®]2」は、そんな従来の常識を逆転させた、まったく新しい概念のプラットフォーム・ソフトウェアとして誕生しました。

お客様はレポート作成の作業に取り組むだけで、完成イメージを確認しながら、計測をはじめとする一連の処理を、容易かつリアルタイムに遂行できます。大幅な時間短縮を図るとともに、作業の標準化を支援し、お客様のワークフローの改善や生産性向上に寄与します。



対応計測ユニット

マルチチャンネル
データステーション
DS-2000シリーズ



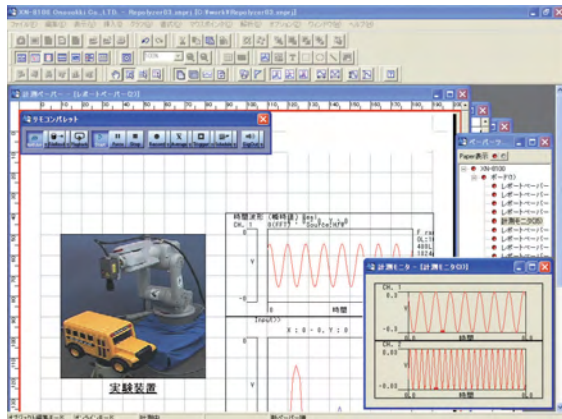
レコーディングユニット
AU-4100A/4300



Easy 簡単

計測ソフトとレポート作成ソフトをひとつに融合。

「専用機器による計測後、データの二次処理を行ってからレポートを作成」…という従来の流れをひとつのプラットフォームに集約。Repolyzer®2では、レポート作成画面上で計測を開始。完成されたイメージのまま、計測結果をリアルタイムに表示します。繰り返し計測など、いちいちレポートを作成する手間から開放され、作業時間の大幅な削減を実現します。

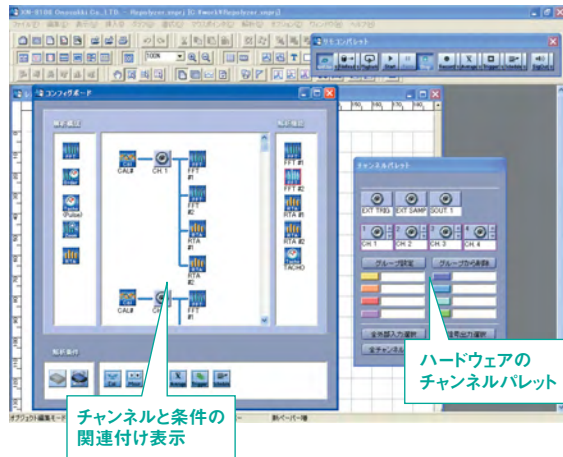


※XN-8100単位での使用ができます(レポート機能)。

Clear 明快

計測条件の関連付けをグラフィカルに表示。

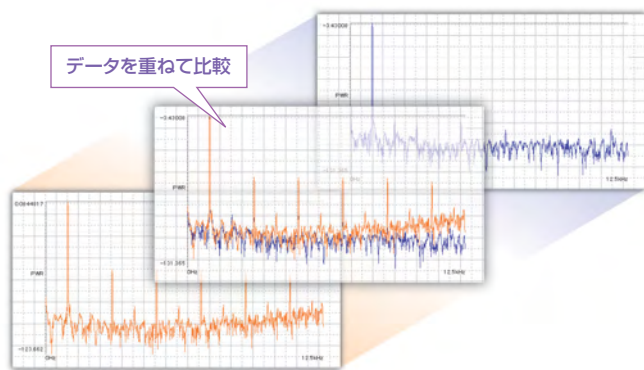
“センサの校正”、“ハードウェアの設定”、“解析機能の設定”について、それぞれアイコン化して関連付け表示。視覚的な確認により計測条件が明快となり、複数項目の設定・変更もスピーディ。いちいち設定プロパティを探すといった手間もなくなります。



Various 多彩

計測波形の重ね合わせや比較なども直感的。

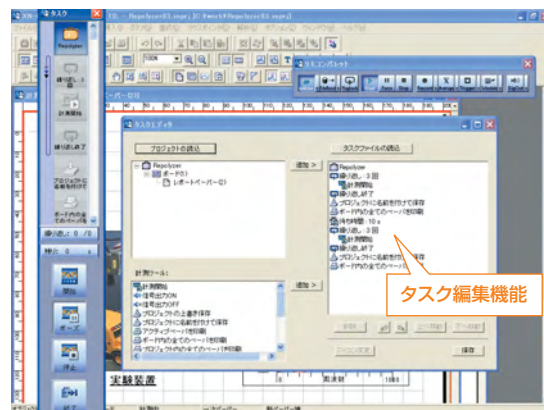
計測波形を比較して分析するために、従来はグラフを印刷した紙を重ねたり、パソコン上で重ね書きを行ってきました。Repolyzer®2では、重ねたいグラフを、コピーして貼りつけるだけで、計測スケールを合わせて重ね書き表示できます。



Convenient 便利

決まった手順の測定は半自動・自動測定。

作業手順が決まっている場合など、効率良く繰り返し計測ができる“タスク機能”を用意しました。あらかじめ計測条件やレポート画面を登録しておき、作業手順にしたがってアイコンをマウスで並べることで、容易かつ直感的に半自動・自動測定が可能になります。



- 「レポート作成」に、計測、解析、比較といった複数のプロセスを集約。作業を効率化し、大幅に時間短縮。

- 計測データは、レポート内のグラフや図表に、リアルタイムに反映。レポートの完成イメージを確認しながら計測&出力可能。

- レポートの作成および計測作業に専門的なスキルは不要。作業の標準化、ワークフローの改善を促進。

「Repolyzer (レポリザ)」
英語の「Report」と「Analyzer」を組合わせ
「Repolyzer」と名付けました。

Repolyzer[®] 2は、計測・解析からデータ整理までフルサポート

音響・振動の解析からデータ整理までフルサポート
レポライザと組み合わせて、これまでのデータも有効活用できます。

Repolyzer[®] 2とGraduoの最強タッグ

リアルタイム解析 **オフライン解析**

マルチチャンネルデータステーション
グラデュオ
Graduo
DS-2000 series



Real Time

ORF形式

DAT形式

計測処理用ソフトウェア

Repolyzer[®] 2
[レポライザ]
XN-8000シリーズ
計測後のデスクワークは、
Repolyzer[®] 2にお任せ



Repolyzer[®] 2とデータパレット

現場計測 **オフライン解析**

Data Palette
データパレット
CF-7200



ORF形式

CFカード

DAT形式

Repolyzer[®] 2とAU-4000シリーズ

リアルタイム解析 **オフライン解析**

AU-4000
シリーズ



ORF形式

Real Time

Repolyzer[®] 2と高機能型騒音計

騒音計測 **オフライン解析**

高機能型騒音計
LA-5570
LA-5560
LA-2560



WAV形式

SDメモリーカード

データ整理 これまでの計測データを整理したい。でも、何のデータが分からない...

計測データファイルをまとめてグラフ化できるようになりました。

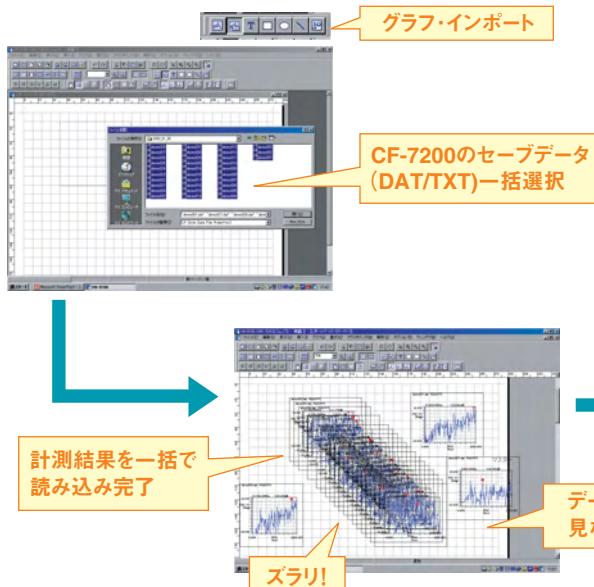
グラフ・インポート

CF-7200のセーブデータ (DAT/TXT)一括選択

計測結果を一括で読み込み完了

ズラリ!

データを見ながら整理!



Repolyzer[®] 2で扱えるデータ形式

ORF形式、WAV形式

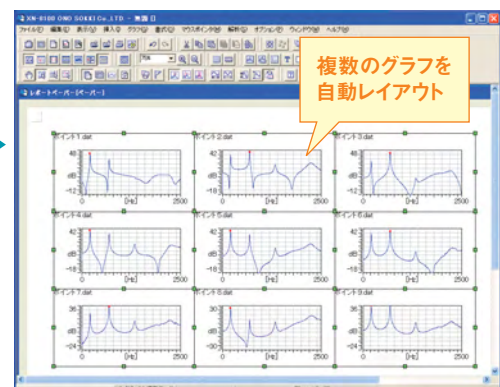
解析条件の変更をしながらオフライン解析ができます。

※ORF (Onosokki Record Format)

DAT形式

各種グラフとして表示するほか、フィルタ処理や各種演算を行うことができます。

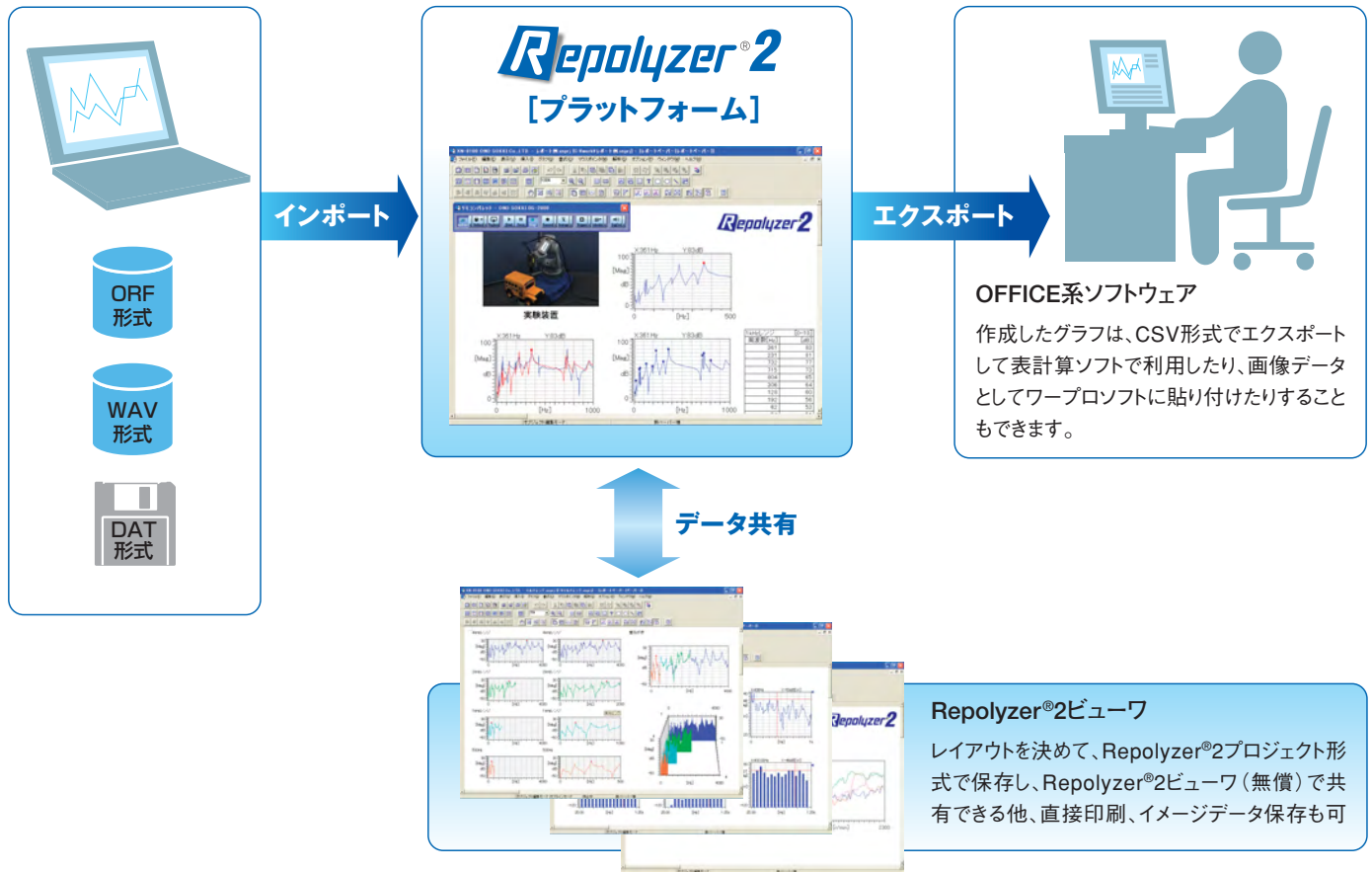
複数のグラフを自動レイアウト



DS-0221汎用FFT解析ソフトやCF-7200データパレットで収録したデータ (DAT形式) を一括インポート。グラフとして見ながら整理できます。グラフの大きさ、スケール調整もマウス操作で直感的にできます。

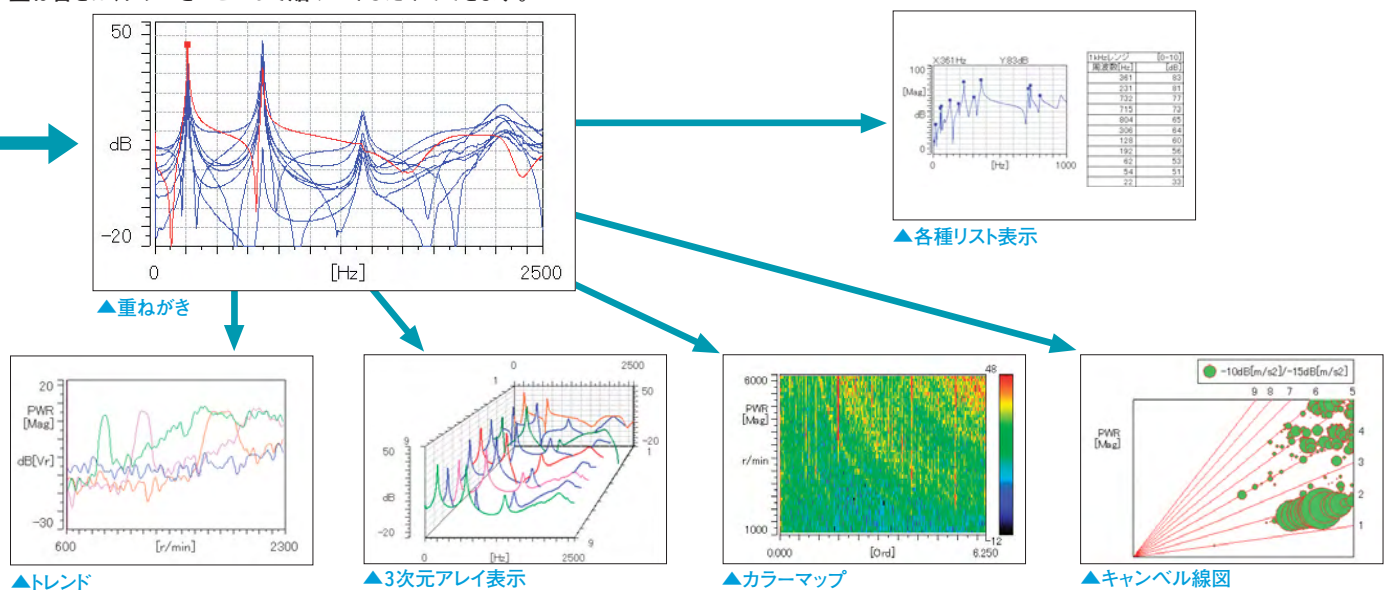
オブジェクトの再配置機能を使うと、複数のオブジェクトを簡単に整列配置することができます。

データ共有、活用



様々なグラフタイプ データを様々なグラフで表現できます。

重ね書きは、グラフをコピーして貼りつけるだけでできます。



演算機能一覧

- ・複数グラフのピークサーチ連動機能
- ・マルチ周波数レンジの重ねがき
- ・時間軸波形のスペクトル表示
- ・1/3オクターブ表示
- ・スムージング機能
- ・A特性、逆A特性表示
- ・波形間演算

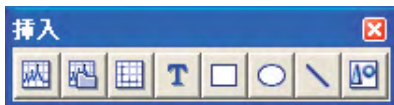
■ 新しい計測レポートのかたち —レポートの作成、計測作業に専門的なスキルは不要—

レポライザは、レポート作成という完成イメージから全ての作業工程を制御し、タスク機能によって作業の手順化を支援するという、音響・振動計測の常識を逆転させた、まったく新しい概念の計測ソフトウェアです。

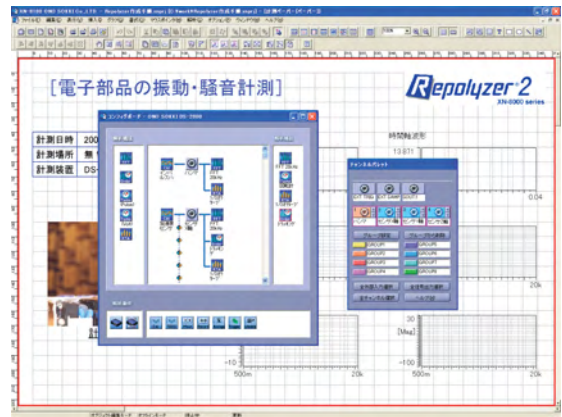
1 オブジェクトを配置して レポートレイアウトを作成



レポートペーパーに配置するオブジェクト(グラフ、テキスト、画像など)を、ツールバーのアイコンから選びクリック、レポートペーパー上に配置したい大きさをドラッグで指定するだけで、レポートのレイアウトを作成できます。
設定の変更はいつでも行えます。



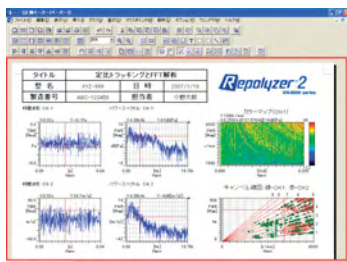
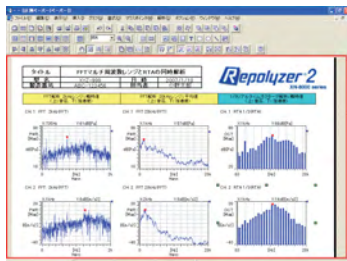
2 計測準備作業は コンフィグボードでまとめて設定



コンフィグボードとチャンネルパレットを使い、面倒な校正、計測・解析の設定をグラフィカルに行えます。
チャンネルパレットで選択したチャンネルと、そのチャンネルに割り当てられた解析機能がツリー構造で表示されます。
マルチアプリやマルチ周波数レンジなどの設定もツリー形式の表示で確認しながら設定できます。

■さまざまなデータ解析に対応します

- マルチアプリ(複数同時解析と収録)
- マルチ周波数レンジ
- ・FFT周波数解析
- ・周波数応答解析
- ・オクターブ実時間解析
- ・定幅トラッキング解析
- ・定比トラッキング解析
- ・オクターブトラッキング解析
- ・位相トラッキング解析



■「動く報告書」の共有

プロジェクトファイルに収録データファイル(ORF形式)を指定すると、波形を再生することができるため、「動く報告書」として利用ができます。さらに、Repolyzer[®]2ビューア(無償)を使えば、作成したプロジェクトファイルを表示し、カーソル値を読むこともできます。

※ただし、解析条件の変更、ハードウェアの接続、印刷機能、ファイル保存はできません。

■複数の周波数レンジ設定

マルチ周波数レンジ機能により、複数の周波数レンジ設定を各チャンネルの入力信号に対して行え、リアルタイム解析を同時に行えます。

■スムーズな計測・解析設定

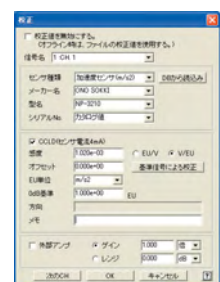
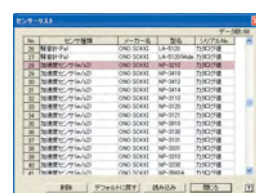
平均化・トリガ・スケジュール等、計測・解析をスムーズに行うための条件設定が充実しています。

■接続チャンネルの自動表示

コンフィグボード機能の一部、チャンネルパレットにより、接続機器のマネジメントが簡単です。

■再校正時の作業を省力化

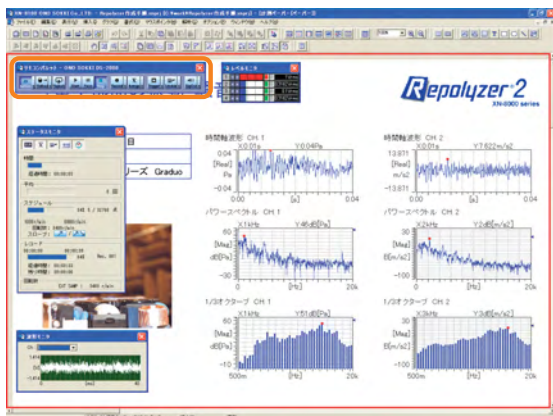
面倒な校正作業も、基本的には選ぶだけです。校正器を使う場合も、簡単に行えます。



DS-2000シリーズ TEDS対応ユニットを使うとTEDSセンサから直接センサの感度や単位を読み込み校正を行うことができます。

コンフィグボードの詳細はp6-7をご覧ください ▶▶

3 リモコンパレットで計測スタート!



4 計測終了。即、「動く報告書」が完成



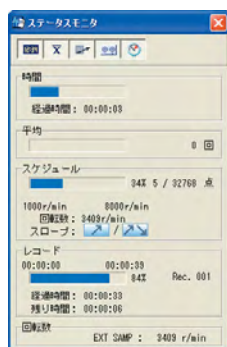
■レベルモニタ

信号入力チャンネルの入力レベルをバーグラフで表示します。ピークレベル表示、入力オーバー表示、電圧レンジの変更ができます。入力オーバー情報を保持します。



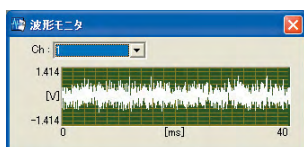
■ステータスマニタ

時間(解析の経過時間と残り時間)、平均(解析の平均化回数)、スケジュール(点数、回転数、スロープ)、レコード(収録の経過時間と残り時間、レコード番号)、回転数を表示します。



■波形モニタ

最大解析周波数レンジ(サンプリング周波数)で、常時入力信号をモニタ表示します。入力のA/Dオーバー監視に役立ちます。また、トリガ設定を、瞬時波形を見ながら行うことができます。



■計測終了と同時にレポート完成

Repolyzer®2では、計測終了と同時にレポートも完成します。そのまま、印刷することも可能です。

■プロジェクトファイルによるオフライン解析も自由自在
プロジェクトファイルを開き、リモコンパレットで収録データを指定するだけで、解析の種類や条件を変更するなど、様々なオフライン解析を実現できます。

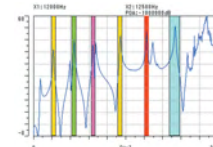
■計測結果の比較

計測波形の重ね合わせや比較なども直感的重ねたいグラフを、コピーして貼りつけるだけで、計測スケールを合わせて重ね書き表示できます。計測データと過去のデータの重ね書きの他、紙のデータしかない場合でも、画像データの上に計測データを重ねることも可能です。



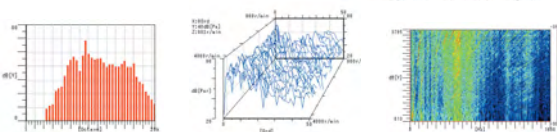
■マルチマーカ

サーチポイントマーカとして複数登録できます。デルタサーチにも対応しています。



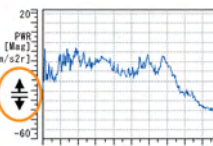
■各種グラフタイプをサポート

折れ線グラフ、棒グラフ、段階グラフ、ハーフ棒グラフ、線グラフ、アレイ(折れ線グラフ)、アレイ(棒グラフ)、アレイ(段階グラフ)、コンターマップ、カラーマップをサポートします。



■カーソルモードでの軸設定

グラフの上限・下限の設定や、軸の平行移動もマウスのドラッグ操作で、リアルタイムに修正可能。



■ コンフィグボード

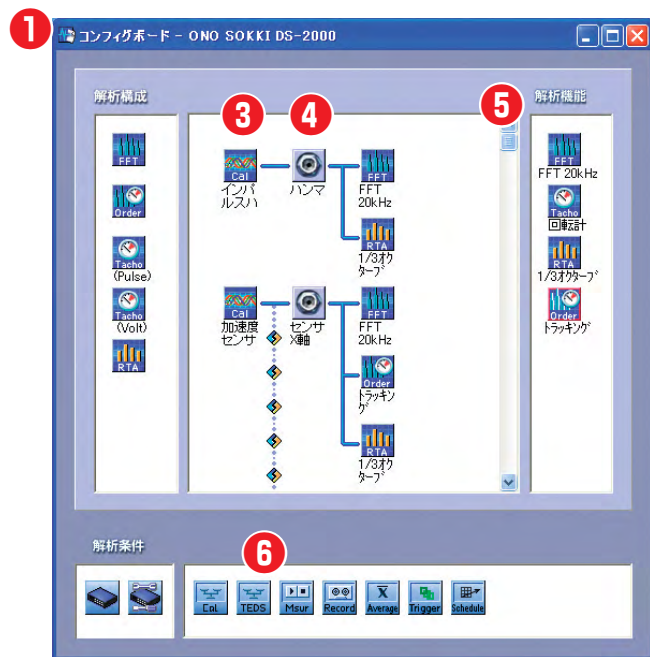
驚くほどグラフィカルな設定ダイアログ。新しい計測レポートスタイルはここからはじまります。

コンフィグボードでは、解析条件（平均化、トリガ、スケジュールなど）や、解析機能（FFT、トラッキング、オクターブなど）をそれぞれアイコン化し、ツリー形式で関連付けを可視化しています。

視覚的な確認によりチャンネルと計測条件との関係が明快となっただけでなく、複数項目の設定・変更もスピーディに行えます。

いちいち設定プロパティを探すといった手間もなくなります。

チャンネルパレットから単一チャンネルや複数チャンネル（グループ）を選択して、それぞれに解析条件や解析機能を割り当てることができるので、種類の異なる解析を同時に実行するマルチアプリやマルチ周波数レンジを容易に実現することができます。



■ マルチ周波数レンジ

各チャンネルの入力信号に対し、複数の周波数レンジを設定し、同時にリアルタイム解析をすることができます。

1つの信号を使って、複数のFFTアナライザを使うような解析を実現できます。周波数レンジを広くして全体の分析をすると同時に、注目したい周波数に適した周波数レンジを設定して、同時にリアルタイム解析を行うことができます。

■ マルチマスタ

マルチマスタ機能を使って、任意のマスタチャンネルの周波数応答関数を同時に計測することができます。MIMO（多入力・多出力）解析などに必要なマスタチャンネルの異なる周波数応答関数を同時に計測することができます。

1 コンフィグボード

解析に必要な全て（校正、ハードウェア設定、解析機能、解析条件）が、グラフィカルなユーザーインターフェースで設定できます。

■ ツリー形式の解析構成表示

使用できる解析機能が表示されます。

Repolyzer®2は、計測プラットフォーム（XN-8100）に、オプションの解析機能を組み合わせて使用します。使用できる解析機能オプションには、FFT解析機能（XN-0821）、次数比解析機能（XN-0822）、オクターブ解析機能（XN-0823）などがあります。レコード機能は、各解析機能に含まれており、各種解析と同時に収録することができます。

■ ドラッグ操作による設定

設定した解析機能が一覧表示されます。

解析機能のアイコンを接続エリアのチャンネルにドラッグすることで、そのチャンネルに解析機能を接続します。1つのチャンネルに複数種類の解析機能を設定することができます。また、同じ解析機能を複数チャンネルに接続することもできます。

解析機能の設定は、接続エリアのアイコンまたは登録リストのアイコンをクリックして開く設定画面で行います。

■ マルチアプリと収録（RECORD）の両立

例えば、定比トラッキング、定幅トラッキング解析を同時にリアルタイム処理することができます。

さらに、各種解析と収録（RECORD）を同時に実行することができます。

2 チャンネルパレット

接続しているフロントエンドのチャンネルが自動的に表示されます。入力信号を1チャンネルごとに選択したり、複数のチャンネルをグループ化してグループ単位で選択することもできます。

チャンネルパレットはコンフィグボードの機能の一部であり、コンフィグボードと一緒に使います。

■ グループ設定

センサや解析の種類に応じたグループ分けすることができます。

設定したグループカラーのボタンを押すとチャンネルを一括して選択することができます。

■ DS-2000ユニット情報をアイコン表示

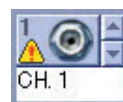
チャンネルパレットでも電圧レンジの変更ができます。

入力信号がオーバーしているときには、警告が表示されます。

（右図）

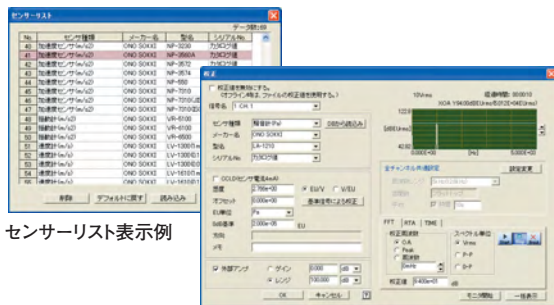
チャンネル名を自由に設定することができます。

例）CH.1→インパルスハンマ など



3 センサデータベース

センサの種類、メーカー名、型名、シリアル番号を順番に選択するだけで校正が完了します。また、センサデータベース（センサリスト）から、使用するセンサを選択して、読み込むこともできます。使用するセンサの情報をデータベースのように蓄積できます。センサ交換時の再校正の手間が省けます。センサリストにないセンサ、基準信号による校正をしたセンサもデータベースに追加登録可能です。



センサリスト表示例

基準信号による校正例

■外部アンプ

騒音計のレンジ変更、外部アンプのゲイン変更による再校正の手間を省きました。

■0dB基準

例えば音の場合、20μPaを0dBに指定して、時間軸表示やリニア表示でも、Pa単位で表示できます。

4 デジタルフィルタ

各チャンネルごとにデジタルフィルタを設定できます。使用できるフィルタは、ローパスフィルタ、ハイパスフィルタ、バンドパスフィルタ、バンドリジェクトフィルタです。

カットオフ周波数は、1Hz単位で設定できます。

各チャンネルごとに入力信号の微積分処理が行えます。一重積分、二重積分、一階微分、二階微分を設定できます。

5 解析機能

A 設定一覧表示

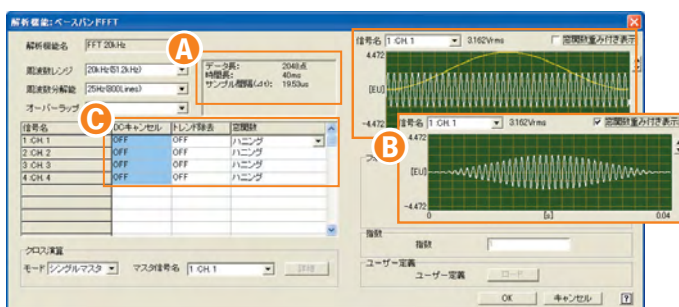
データ長、時間長やサンプル間隔などを確認できます。

B 窓関数表示

FFTや次数比解析機能設定時に、モニタ波形に窓関数の重みをかけて表示することができます。窓関数の処理をリアルタイムに確認できます。

C 一括設定、個別設定が可能

複数のチャンネルの窓関数を一括設定するだけでなく、各チャンネルごとに個別設定することも可能です。



ベースバンドFFT設定例



次数比FFT設定例



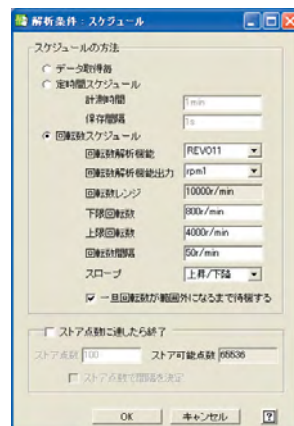
オクターブ (RTA) 設定例

6 解析条件

■平均化……スペクトル加算平均では、Ave、Max、Minの同時計測が可能になりました。計測後に、表示切替が可能です。

■トリガ設定……電圧によるトリガ設定ができるようになりました。電圧レンジを変更しても、設定した条件でトリガがかかります。新しく、ホールドオフが追加され、トリガ設定の幅が広がりました。

■スケジュール……回転スケジュールでは、ストップ点数は、最大65,535点になりました。スロープ設定は、回転の上昇、下降、上昇一下降、下降一下昇に対応しました。範囲外になるまで待機する機能が追加されました。回転数の状態に左右されず、計測を開始できます。



■TEDS

DS-2000シリーズ TEDS対応ユニットを使うとTEDSセンサから直接センサ種類や感度を読み込み校正を行うことができます。

さらに、計測中センサが断線するとレベルモニタに断線したことを知らせる断線検知機能を使うことができます。

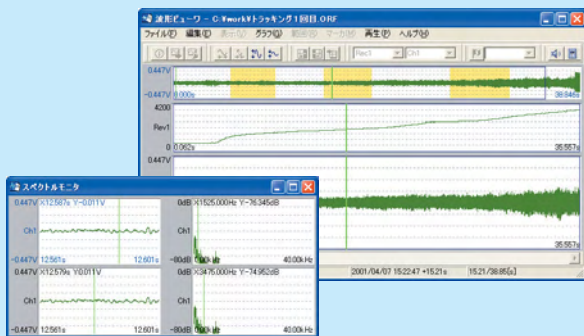
TEDSとは……

Transducer Electronic Data Sheetの略でIEEE1451シリーズで定義されているセンサ固有の情報を記述するフォーマット。このTEDSデータをセンサに組み込むことで、プラグアンドプレイセンサと呼ばれる機能を持ち、センサ自身の感度や単位を接続された計測機器に送信、認識させます。面倒でミス要因となっていた単位校正作業を自動で行えます。

■ オプション機能を組み合わせて、さらに便利に。

XN-0850によるオフライン解析

XN-0850収録データ編集機能を使うと、収録したデータ（ORF形式、WAV形式）を見ながら、指定した解析範囲のオフライン解析やプレイバック解析を行うことができます。



■ スペクトルモニター

波形ビューアのカーソル位置の1フレームのスペクトルを表示します。解析範囲設定に効果的です。

■ ビューア機能

マウスドラッグによる簡単操作で、解析範囲を設定&拡大表示できるので、効率よく解析範囲を設定できます。

■ 音で聴きながら繰り返し解析

収録したデータ（ORF形式、WAV形式）を再生して聞きながらオフライン解析やプレイバック解析が可能です。現象をより分かりやすくするためにも役立ちます。

■ 範囲リスト機能

解析範囲を複数登録することができます。繰り返し解析したり、データの比較を行ったりすることが、容易になりました。指定した範囲のデータをエクスポートすることもできます。

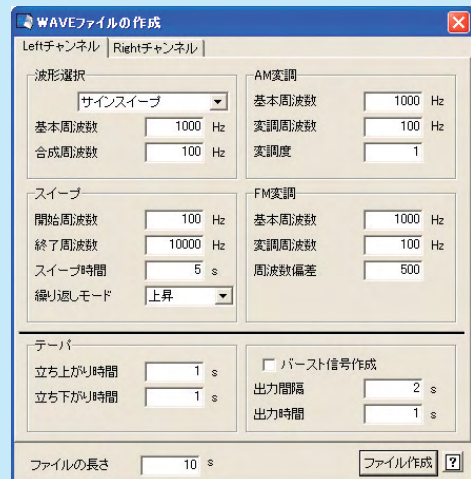
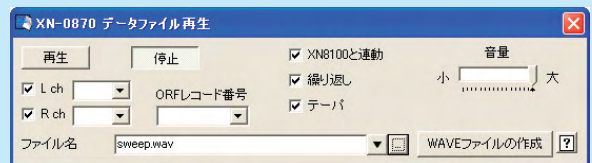
■ 時間軸統計処理

指定された解析範囲の時間軸統計処理ができます。今までの1フレームの制限を超えました。

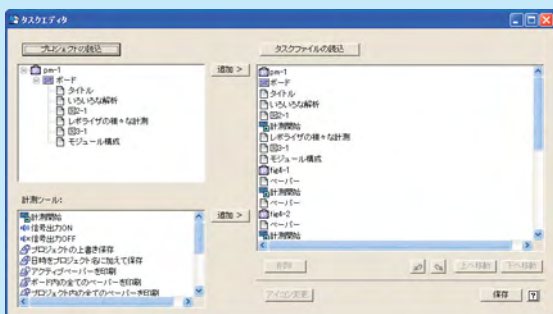
XN-0870によるデータファイル再生機能

データファイル（ORF形式、WAV形式）を、XN-8100の解析スタートと連動して、サウンドカードから出力（再生）ができます。

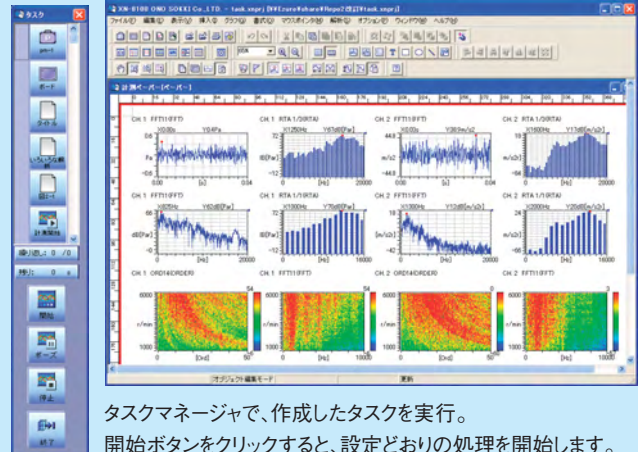
ランダム波やサイン波などのファイル（WAV形式）を作成することもできます。



XN-0860に自動計測



タスクエディタに、作成したプロジェクトを登録。Repolyzer[®]2のタスク機能でプロジェクトの開始、繰り返し、終了などを設定します。



タスクマネージャで、作成したタスクを実行。開始ボタンをクリックすると、設定どおりの処理を開始します。

※測定手順(タスク)を新規に作成及び修正し、半自動・自動計測を行うためには、タスク編集機能(XN-0860)が必要です。

なお、作成したタスクを実行するのみの場合には、XN-0860は不要です。

※タスク機能の詳細については、別途お問い合わせください。

価格表

型 名	品 名	概 要	価格 (税込)
XN-8100	計測プラットフォーム (レポート機能)	Repolyzer [®] 2本体です。グラフの配置やレポート作成ができます。 XN-8100に、XN-0821等の解析機能を追加することで、ハードウェアの設定、解析条件の設定、マルチアプリ、マルチ周波数レンジ解析などを行うことができます。	¥300,000 (¥315,000)
XN-0820	回転計機能	パルス入力又は電圧入力を回転速度に変換します。 XN-0821、XN-0822、XN-0823と組み合わせて使います。パルス入力を持たないAU-4100 レコーディングユニットを使って次数比解析を行うことができます。	¥80,000 (¥84,000)
XN-0821	FFT解析機能	XN-8100と組み合わせて、FFT解析ができます。周波数レンジなどの解析条件を複数設定することにより、マルチ周波数レンジによるリアルタイム解析ができます。マルチマスタ機能を使って、任意のマスタチャンネルの周波数応答関数を同時に計測することができます。XN-0820と組み合わせることにより、定幅トラッキングができます。	¥350,000 (¥367,500)
XN-0822	次数比解析機能	XN-8100及びXN-0820と組み合わせて、回転次数比解析 (定比トラッキング) ができます。	¥150,000 (¥157,500)
XN-0823	オクターブ解析機能	XN-8100と組み合わせて、1/1、1/3オクターブバンド解析ができます。 さらにXN-0820を追加すると、オクターブトラッキングができます。	¥350,000 (¥367,500)
XN-0850	収録データ編集機能	XN-8100と組み合わせて、収録データの全体表示や編集、解析範囲の指定の他、スペクトルモニタ、時間軸統計処理、サウンドボード出力 (解析しながら信号を音として再生)、WAV形式などへのファイルエクスポートができます。	¥200,000 (¥210,000)
XN-0860	タスク編集機能	測定手順 (タスク) を新規に作成及び変更することで、半自動・自動計測ができます。 作成したタスクの実行のみの場合は、XN-0860は不要です。	¥200,000 (¥210,000)
XN-0870	データファイル 再生機能	データファイル (ORF形式、WAV形式) を、XN-8100の解析スタートと連動して、サウンドカードから出力 (再生) ができます。ランダム波やサイン波などのファイル (WAV形式) を作成することもできます。信号出力機能を持たないAU-4100Aレコーディングユニットを使う場合に、PCサウンド機能を利用して信号を出力することができます。	¥120,000 (¥126,000)
—	Repolyzer [®] 2ビューア	Repolyzer [®] 2で作成したプロジェクトファイルを表示し、カーソル値を読むこともできます。 プロジェクトファイルに収録データファイル (ORF形式) を指定すると、波形を再生することができるため、「動く報告書」として利用できます。ただし、解析条件の変更、ハードウェアの接続、印刷、ファイル保存はできません。	無 償
—	ソフトウェア保守サービス (1年間)	ご契約期間中 (1年間) に行われるマイナーバージョンアップが無料になります。 弊社よりバージョンアップの内容紹介とともに、最新版CDを送付いたします。	¥80,000 (¥84,000)

Repolyzer[®]2 ソフトウェア 組み合わせ例

レポート機能



XN-8100
計測プラットフォーム

FFT周波数解析
周波数応答解析



XN-8100
計測プラットフォーム



XN-0821
FFT解析

定幅トラッキング解析
位相トラッキング



XN-8100
計測プラットフォーム



XN-0821
FFT解析



XN-0820
回転計

定比トラッキング解析
位相トラッキング



XN-8100
計測プラットフォーム



XN-0822
次数比解析



XN-0820
回転計

オクターブ
トラッキング解析



XN-8100
計測プラットフォーム



XN-0823
オクターブ解析



XN-0820
回転計

1/1、1/3オクターブ
実時間解析



XN-8100
計測プラットフォーム



XN-0823
オクターブ解析

対応計測ユニット

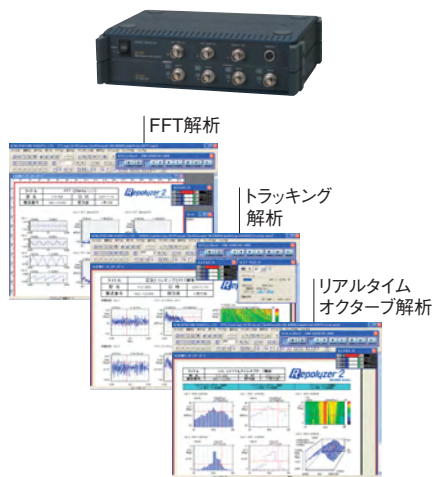
型 名	品 名	概 要	価格 (税込)
DS-2000 シリーズ	マルチチャンネル データステーション	音響・振動計測用の信号処理ユニットです。 2chまたは4chのユニットを組合せ、最大32chまで拡張する事ができます。 詳細はマルチチャンネルデータステーション「Graduo」DS-2000 seriesのカタログをご覧ください。	¥1,288,000より (¥1,352,000)
AU-4100A	レコーディングユニット	5ch同時入力・同時サンプリング、24ビットA/D変換、96kHzサンプリング。 詳細はRepolyzer2ベーシックセットのカタログをご覧ください。	¥980,000より (¥1,029,000)

推奨動作環境:DS-2000含む

OS	Windows [®] VISTA, Windows [®] XP, Windows [®] 2000
DS-2000との接続	デスクトップ PCI (ロープロファイルサイズ対応) ノートPC PCカード (CardBus) *詳細は、データステーション (DS-2000シリーズ) のカタログをご覧ください。
CPU	デスクトップPC : Intel [®] Core [™] 2 Duo 2GHz以上 (もしくはそれに準ずるCPU) ノートPC : Intel [®] Core [™] 2 2GHz以上 (もしくはそれに準ずるCPU)
ディスプレイ	1280×1024 (SXGA) 以上
メモリ	1GB 以上 (Windows [®] VISTAの場合は 2GB以上)
ハードディスク空き容量	500 MB 以上 (データを除く)

*Microsoft[®] Windows[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

グラデュオ セット



FFTセット

セット価格(税込) **¥2,057,000 (¥2,159,850)**

※システムアセンブリ費は含まれております。※パソコンは含まれておりません。

- | | |
|--|---|
| ☐ DS-2104A 4ch, 40 kHz メインユニット | ☐ XN-8100計測プラットフォーム(レポート機能) |
| ☐ DS-0297A ONO-LINK II (Card)
又は DS-0296A ONO-LINK II | ☐ XN-0821FFT解析機能 |
| ☐ 同上用インタフェースケーブル | ☐ XN-0850データ編集機能 |
| | ☐ ソフトウェア保守サービス(1年間) |

定比トラッキング セット

セット価格(税込) **¥1,937,000 (¥2,033,850)**

※システムアセンブリ費は含まれております。※パソコンは含まれておりません。

- | | |
|--|---|
| ☐ DS-2104A 4ch, 40 kHz メインユニット | ☐ XN-8100計測プラットフォーム(レポート機能) |
| ☐ DS-0297A ONO-LINK II (Card)
又は DS-0296A ONO-LINK II | ☐ XN-0820回転計機能 |
| ☐ 同上用インタフェースケーブル | ☐ XN-0822次数比解析機能 |
| | ☐ XN-0850データ編集機能 |
| | ☐ ソフトウェア保守サービス(1年間) |

リアルタイム オクターブセット

セット価格(税込) **¥2,057,000 (¥2,159,850)**

※システムアセンブリ費は含まれております。※パソコンは含まれておりません。

- | | |
|--|---|
| ☐ DS-2104A 4ch, 40 kHz メインユニット | ☐ XN-8100計測プラットフォーム(レポート機能) |
| ☐ DS-0297A ONO-LINK II (Card)
又は DS-0296A ONO-LINK II | ☐ XN-0823 オクターブ解析機能 |
| ☐ 同上用インタフェースケーブル | ☐ XN-0850 データ編集機能 |
| | ☐ ソフトウェア保守サービス(1年間) |

ベーシックセット

セット価格(税込) **¥980,000 (¥1,029,000)**

※システムアセンブリ費は含まれておりません。
※パソコンは含まれておりません。

- AU-4100A レコーディングユニット
- PB-707N ACアダプタ
(AC100V用ケーブル2m付)
- AU-0043 IEEE1394ケーブル
- IEEE1394PCカード(推奨品)
- XN-8100 計測プラットフォーム(レポート機能)
- XN-0821 FFT解析機能
- ソフトウェア保守サービス(1年間)



レポートセット

オンライン計測セットにレポートセットを組み合わせることで、さらに多彩な解析が可能となります。

データバレット セット

セット価格(税込) **¥1,980,000 (¥2,079,000)**



- ☐ XN-8100計測プラットフォーム(レポート機能)
- ☐ Repolyzer[®]2ソフトウェア保守サービス(1年間)
- ☐ CF-7200データバレット

CF-3600A セット

セット価格(税込) **¥2,100,000 (¥2,205,000)**



- ☐ XN-8100計測プラットフォーム(レポート機能)
- ☐ Repolyzer[®]2ソフトウェア保守サービス(1年間)
- ☐ CF-3600ATトラッキングセット
又はCF-3600ARリアルタイムオクターブセット

**FFT解析機能追加は、
プラス35万円
(税込:367,500円)!**



価格(税込)
¥350,000 (¥367,500)
☐ XN-0821FFT解析機能

Customer Support

カスタマーサポート

計測の基礎、FFT解析ソフト DS-0221等の簡易手順書などを、ホームページで公開しております。
詳しくは、弊社ホームページ、お客様相談室、最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

音響・振動のコンサルタント

音響・振動の計測・実験からその評価・対策まで、お客様固有の問題解決のための受託計測やコンサルティングを承ります。
詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

小野測器主催 音響・振動技術 セミナーのご案内

弊社では、音響・振動関連製品を使いこなしていただくことを目的として、音響・振動技術セミナーを開催しております。
各技術に精通した専門講師陣により、セミナーを受講される皆様に、バックグラウンドとなる技術知識と、ノウハウを効率よく学習していただけます。詳しくは、弊社ホームページ、お客様相談室、最寄の弊社営業所へお問い合わせください。

お客様へのお願い 当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す際の注意について

当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す場合は、外為法(外国為替及び外国貿易管理法)の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。また非該当品であれば、通関上何らかの書類が必要となります。尚、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。
お問合せは、当社の最寄りの営業所または当社環境法務室(電話045-476-9707)までご連絡ください。

●記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。

●代理店・販売店

株式会社 小野測器

〒226-8507 神奈川県横浜市緑区白山1-16-1 TEL. (045) 935-3888

お客様相談室 ☎ フリーダイヤル 0120-388841

受付時間: 9:00~12:00 / 13:00~18:00 (土・日・祝日を除く)

北 関 東 (028) 684-2400	横 浜 (045) 935-3838	中 部 (052) 701-6156
群 馬 (0276) 48-4747	量 販 (045) 935-3856	京 都 (075) 957-6788
埼 玉 (048) 474-8311	沼 津 (055) 988-3738	大 阪 (06) 6386-3141
首 都 圏 (03) 3757-7831	浜 松 (053) 462-5611	広 島 (082) 246-1777
多 摩 (042) 573-2051	ト ヨ タ (0565) 31-1779	九 州 (092) 432-2335

ホームページアドレス | <http://www.onosokki.co.jp/>
E-mailアドレス | webinfo@onosokki.co.jp